

# 高校生のための 熊大 ワクワク連続講義 天草高校

みなさんの学校で  
熊本大学を代表する研究者が  
講義をします！

《令和5年度サテライトプログラム受講生募集案内》

7月15日（土）

開催場所：熊本県立天草高等学校

同時2コマ開催 13:30～15:00	土器が語る!古代のお米調理 —東アジアの食文化史を考えてみよう— 久保田 慎二 文学部 准教授
同時2コマ開催 13:30～15:00	地域の「活性化」を考えよう! 吉城 秀治 工学部 准教授

高校の先生方へ：

所定の様式によりおとりまとめのうえ、7月5日までに、熊本大学高大連携推進室に電子メールでお申し込み下さい。

【申込み・問合せ】  
熊本大学高大連携推進室  
TEL：096-342-2712  
e-mail：gag-koda@jimu.kumamoto-u.ac.jp



1

7月15日(土) 13:30~15:00

久保田 慎二 文学部 准教授

テーマ：土器が語る！古代のお米調理 — 東アジアの食文化史を考えてみよう —

**内 容：**

弥生時代には稲作が日本に伝来してお米が主食になった、というのは皆さんも勉強したと思います。その後、現代に至るまで、お米は日本の食文化の中で最も重要な食べ物であり続けました。では、お米はどうやって食べられてきたのでしょうか。この問題を解くカギは、お米を調理した土器に残されています。今回の講義では、考古学という学問や熊大考古学研究室の紹介を交えながら、お米調理の歴史について考えていきます。

**講師紹介：**

埼玉県出身。早稲田大学助手、東京大学研究員、金沢大学特任助教を経て2021年度より熊本大学に着任。専門は中国・東アジアの考古学。近年は古代東アジアの食文化に興味を持ち、中国や日本の各地で土器や穀物に関する調査を実施。また毎年、東南アジアや中国黄土高原で民族調査を行い、現地少数民族の米や雑穀の栽培や加工、調理の方法について観察・記録を行う。

**関連教科・キーワード：** 日本史、世界史

---

2

7月15日(土) 13:30~15:00

吉城 秀治 工学部 准教授

テーマ：地域の「活性化」を考えよう！

**内 容：**

地域はなぜ衰退してしまったのでしょうか？活性化ってどういうことなのでしょう？活性化のためにはどうすればよいのでしょうか？

地域活性化を考えるためには、まちを見抜くチカラが必要です。講義ではまちの成り立ちから活性化に向けた取り組み、実際の国内外の事例もまじえて考えていきます。

**講師紹介：**

大阪市出身。岡山大学を卒業後、福岡大学を経て、2022年から熊本大学に着任しました。都市や地域、交通の諸問題に対して、人々の感性や行動を定量的に捉え、人々の特性にあった解決策を提案するための研究を行っています。最近では、誰にとってもわかりやすいバス路線図に関する研究や、画像認識AIを活用した交通事故予測などの研究に取り組んでいます。

**関連教科・キーワード：** 地理総合、数学